

令和6年度

自己評価報告書

学校法人 薬師の杜学園
山形美容専門学校

評価項目1 教育理念・目標

教育理念

美容の道は、心の化粧(美しさは人を幸せにし、豊かな人生の営みとともにある)。

- 1 美容の道を歩むために必要な知識と技術を身に付けた、人間性豊かな人材の育成。
- 2 人とのつながりを大切にする人間性豊かな人材の育成。
- 3 すべての学生一人ひとりを大切にする教育の展開。

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	理念・目的・育成人材像は定められているか。	4
b	学校における職業教育の特色を明示しているか。	4
c	社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4

(2) 課題と改善策

学則等に理念・目的・育成人材像を定め、職業教育の特色を明示している。
社会のニーズに対応できるよう、次年度からは専門教育科目において2年次の探究コースに加え、1年次にもコースを選択できる特色あるカリキュラムを導入する。

評価項目2 学校運営

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	目的等に沿った運営方針が策定されているか。	4
b	事業計画に沿った運営方針が策定されているか。	4
c	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確にされているか。	4
d	人事、給与に関する制度は整備されているか。	4
e	教務・財務等の組織は整備されているか。	3
f	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	3

(2) 課題と改善策

事業計画に沿った運営方針の策定に努めている。
情報システム化等により、効率化されている業務もあるが、個々を連動させることや、新たに導入が必要な事案もある。今後、DX化に向けての取り組みを進めていきたい。

評価項目3 教育活動・教育環境

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	4
b	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4
c	関連分野の企業・関係施設等・業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しが行われているか。	3
d	関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置付けられているか。	3
e	授業評価の実施・評価体制はあるか。	3
f	教育活動に関する外部関係者からの評価を取入れているか。	3
g	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか。	4
h	資格試験の指導体制、カリキュラムの中で体系的にシステム化されているか。	3
i	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。	3
j	職員の能力開発のための研修が行われているか。	3
k	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備しているか。	3
l	防災に対する体制は整備しているか。	3

(2) 課題と改善策

教育理念等に沿った魅力ある教育課程の編成に努めている。 また、美容所でのサロン実習をとおり実践的な職業教育を行っているが、課題もあった。年々関連分野の企業様の協力も得られるようになり、次年度からは実習回数を増やし充実させていきたい。それに伴い、オリエンテーション等を通し、関連業界との情報交換も適宜行っていく。 施設・設備に関しては、増築や改修に中長期的な計画を策定するとともに、現在の施設の合理的使用を図っていきたい。

評価項目4 学修成果

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	就職率の向上が図られているか。	4
b	資格取得率の向上が図られているか。	3
c	退学率の低減が図られているか。	2
d	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	3

(2) 課題と改善策

退学者を出さないよう例年通り、本人との面談や家族との連携を図り取り組んできたが、今年度は連鎖的に退学者が出てしまい残念な結果となった。 入学意識が希薄なまま入学する学生も増える中、今まで以上に寄り添い、早めの対応が求められるとともに、学業を継続するための対応（別室登校）なども検討していきたい。
--

評価項目5 学生支援

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4
b	学生相談に関する体制は整備されているか。	4
c	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。	4
d	学生の健康管理を担う体制はあるか。	3
e	家族と適切に連携しているか。	4
f	卒業生への支援体制はあるか。	3

(2) 課題と改善策

学生相談、家族との個別面談の機会を設け相談体制を整備している。 来年度からは、遠隔地の通学補助など支援の拡充に努めた。 近年、学生の保健室の利用が増えているため、学生の入れ替えの際の消毒やシーツ交換など保健室内の環境整備に努めていきたい。

評価項目6 学生の受け入れ募集

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	学生募集活動は適正に行われているか。	4
b	学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか。	4
c	学生納付金は妥当なものになっているか。	4

(2) 課題と改善策

今後とも学生募集活動には積極的に取り組んでいきたい。公式ホームページもリニューアルし情報なども正確に伝えている。 今年度の募集は良好だったが、18歳人口減の傾向は続き、募集が難しくなることが予想されるが、教育内容の充実さと両輪で進めていきたい。

評価項目7 財務

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか。	4
b	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか。	4
c	会計監査が適正に行われているか。	4
d	財務情報公開の体制整備はできているか。	4

(2) 昨年度の課題と改善策

学校の財務基盤は安定している。余剰金については、学生が減少した時も繰り入れ出来るように準備している。今後、計画的に施設設備の充実に取り組んでいきたい。

評価項目8 法令等の遵守

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4
b	個人情報に関しその保護のための対策が講じられているか。	4
c	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。	4
d	自己評価結果を公表しているか。	4

(2) 昨年度の課題と改善策

引き続き法令・基準の遵守と適正な運営に努めていきたい。

評価項目9 社会貢献・地域貢献

(1) 評価

評価項目		評価(4～1)
a	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4
b	学生ボランティア活動を奨励・支援しているか。	4

(2) 昨年度の課題と改善策

学校の施設、設備の貸し出しについても美容組合や各種検定主催者等から依頼があれば可能な限り応じている。中学校や高校からの職業体験依頼にも、来校、出張に関わらず応じている。
今年度は、地元のサッカーチーム「モンテディオ山形」からイベントでの来場者に対し、美容の技術を提供して欲しいとの依頼があり、ペイントメイク、ヘアアレンジ、ネイルなどを行った。また、社会との交流は大切と考えており、これからも社会貢献、地域貢献に積極的に取り組んでいきたい。